北海道経済部食関連産業室
平成30年7月17日

資料2

○ 本道地方部における輸送力の低下と物流コストの上昇に対応するための新たな輸送モデルを構築

食産業競争力強化販路拡大事業（H30）

【現状・課題】

〇人口減少・少子高齢化による道内市場の縮小 ⇒ 首都圏等の大消費地への販路拡大が不可欠

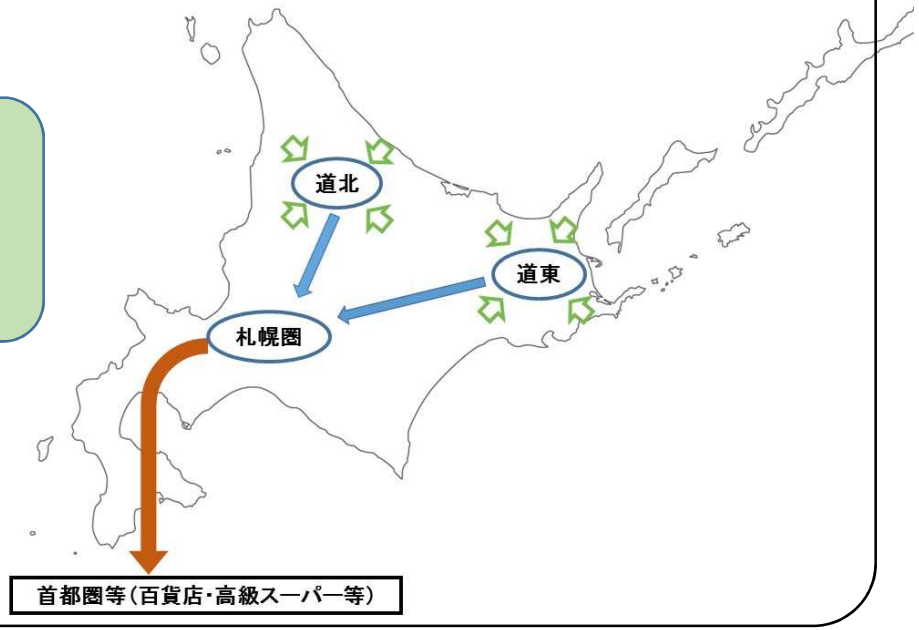
〇本道の地方部では、貨物量の少なさや運送業界の人手不足等により、輸送力の低下と物流コストの上昇が発生

地方部の小口貨物の円滑かつ安定的な輸送体制を構築するとともに、これと一体的に首都圏等の大消費地へ道産食品の販路を拡大

【事業内容】

①輸送モデルの構築及び実証試験を通じた課題分析

道北及び道東において、地域の拠点に小口貨物を集約し
混載輸送を行う共同輸送の実現に向けたモデルを構築し、
その実現性について検証

②首都圏等への販路開拓

・商談会への出展
・百貨店・高級スーパー等でのテスト販売